

第82回 理事会（平成16年度第2回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成16年7月31日（土）15：35～17：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館 4階第2研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）古郡 敬一、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、渡辺 三郎、菊地 富士夫、越前谷芳隆
（理事）柴田 秀一、本田 衛義、徳本 進、長久保 巖、岡本 洋一、
佐々木生道、清水 忠、木村 徳善、菊地 勇二、百海 廷、
栗田 謙悟、平沢 幸一、斎藤 幸雄、
欠席理事：（会長）河野 洋平、（副会長）野地 澄雄
（理事）川田 光代、吉岡 去私
4. 出席監事： 井駒 利一、木村 信吉
5. 議長選出： 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 清水 忠理事、栗田 謙悟理事を選出
7. 書記： 守谷 紀幸広報委員を指名
8. 議 事

1) 教育本部関係

(1) 報告事項

渡辺教育本部長より、別紙のとおり下記事項についての報告がなされ、了承された。

イ) 日赤救急員養成正規講習会

日時：第1回 H16.7.3～4 役員4名、受講者16名

第2回 H16.7.10～11 役員4名、受講者16名

場所：日本赤十字神奈川県支部（1、2回とも）

ロ) 第2回教育本部部会開催

日時・場所：H16.7.23.(金) 神奈川県社会福祉会館

・教育本部専門委員会担当理事決定

・南関東ブロック研修会日程訂正

訂正前) H16.12.4日～5日

訂正後) H16.12.3日～5日

(2) 審議事項

SAK教育本部専門委員候補者について

渡辺教育本部長より、別紙のとおりSAK教育本部専門員候補者29名（スキー22名、スノーボード5名、パトロール2名）の候補者を推薦する旨の提案がなされ、承認された。

山田副会長より、SAJブロック技術員は5期10年で交替により継続者はSAK専門委員となるのに、理事はブロック技術員に残るのはおかしい。理事でも5期の後は専門委員とすることの要望がなされ、次期からそのようにさせることとした。

2) 競技本部関係

(1) 報告事項

県総合体育大会のクラス分けについて

菊地本部長より、7月17日に開催した各協会との競技担当者会議において、県総体のクラス分けについて要望があった旨の報告があり、栗田理事から一般成年が少ないので、その分を成年

B組に割り当てたいとの提案がなされた。本件については、了承され、県教育委員会に提案することとした。

(2) 審議事項

S A K競技本部専門委員候補者について

菊地競技本部長より、S A K競技本部専門委員候補者の推薦は次回にしたいとの提案があり、手続要領への掲載が間に合わないので、専務理事及び常務理事において先決し、9月11日(土)の手続要領説明会前の理事会で、事後承認することとした。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

上田総務本部長より、第11回評議員会(夏季)資料の発送が遅延したことへのお詫びと今後の対策について説明があり、了承された。

慶弔関係

なし

資金運用関係

岡本理事より、別紙のとおり前年同期に比べ、現預金残高は6月・7月共低いレベルにあり、今後かなり食い込むことが予測される。そのため事務局においても電話回線の統一や印刷経費の削減等の対応していくので、各本部においても努力してほしい旨の報告があり、了承された。

(2) 審議事項

S A K総務本部専門委員の承認について

越前谷事務局長より、別紙のとおり、規約・規程委員、広報委員、安全対策委員、総務委員及びハンディキャップ委員の推薦する旨の提案がなされ、承認された。

協賛会員拡大提案について

上田総務本部長より、県連財政が厳しい中、各本部とも新たな事業展開を行っていく必要があり、新たな資金源の確保のため、別紙協賛企業の拡大提案のとおり、従来一般協賛しかなかったものを特別協賛という新たなカテゴリーを設け、協賛会員の増加を目指すと同時に、広告宣伝という切り口だけではなく社会貢献という切り口も検討していきたいとの提案がなされ、承認された。

続いて、長久保理事より、別紙協賛会員様へのご案内のとおり、県内企業への協賛依頼の説明があり、内容的にさらに検討をすすめることとした。

片専務理事から、協賛金は予算の15%を占める非常に大きい財源であり、今後とも拡大できる可能性があるものは努力を続けたいとのことであった。

また、上田総務本部長から、各本部の行事で冠がつけられる大会につき、総務本部へ連絡願いたい旨の依頼があった。

ウェア委員会発足について

上田総務本部長より、かねて諮問のあった新しいウェアの検討を行う委員会を発足させたいとの提案がなされ、承認された。

長久保理事より、各本部からの要望を受けて、ビー・エスト(株)に検討させた、基本はイエローとライトグレーで、競技本部用のみネイビーとした3案の提案がなされ、承認された。

e決済委員会発足の諮問について

上田総務本部長より、昨年度の理事会でスノーボード委員会から提案のあったインターネットを利用した参加料支払いシステムの検討を行う、e決済委員会発足の諮問をいただきたい旨の提案がなされ、承認された。

徳本理事より、7月26日(月)に開催されたe決済検討委員会について、別紙e決済委員会の中間報告のとおり、1案のデジエントリー社につき会社の将来性等をよく調査の上、中間報告と

し5行事を試行したい旨の報告がなされ、承認された。また、岡本理事より、県連会計全般とはマッチングに問題があるが、申込に変更がない大会の決済には使用が有効との説明があった。上田総務本部長より、e決済導入により、従来の銀行振込や現金書留等の支払い方法は、そのまま存続する旨の確認があった。

平沢理事より、e決済したものは、別途大会参加申込書を書いてもらうのかとの質問があり、上田総務本部長はデータの改めを書く必要はないが、参加するという気持ちの上での問題もあり、要検討事項とした。

PC A財団法人会計ソフト導入について

岡本理事より、別紙SAK会計ソフト購入について、古くなった会計ソフトの新規購入について提案がなされ、さらなる価格交渉をすすめることで承認された。

決算について

上田総務本部長より、前回理事会でこれまで10万円ほどの黒字決算見込みと説明してきたが、今期より会計方式を発生主義としたため、約85万円の赤字決算となった。先の評議員会で承認されたとの説明及び提案がなされ、承認された。

(3) 報告事項(再)

手続要領原稿作成に關しての事務局からのお願い事項について

越前谷事務局長より、別紙手続要領原稿作成に關して事務局からのお願い事項のとおり報告があり、できる範囲で協力することです承した。

片専務理事より、手続き要項が完成した後、各本部と事務局との打合せを行ない意志疎通を図ることを予定しているとの説明があった。

平成17年度手続要領作成について

本田理事より、別紙平成17年度手続要領「SAKツール」作成スケジュールのとおり報告があり、了承された。また、データの受け渡しを従来のFDから事務局PCに、手続要領用のフォルダを用意して、そこへ各本部別にデータを集積することとした。

広報委員会

徳本理事より、SAKだより48号が9月11日発行予定で編集作業が進んでいる旨の報告があり、了承された。

スポーツ指導員功労者表彰候補者の体育功労者表彰候補者への変更について

越前谷事務局長より、前回の理事会でスポーツ指導員功労者表彰候補者として、山崎勉顧問と柴田伸彦参与の推薦を決定したが、同表彰の対象がまったく別の趣旨のものであったので、両氏を県体協の体育功労者表彰候補者に変更して推薦するように会議録を変更したい旨の提案がなされ、承認された。

なお、県体協の表彰は、各団体1名の推薦枠なので、今年度は山崎勉氏とし、来年度を柴田伸彦氏とすることとした。

ハンディキャップ委員会

越前谷事務局長より、ゆめ国体記念スポーツ振興基金30万円の交付が決定し、事務手続きを行ってきた。ヤマト福祉財団助成金は、不交付と決定されたとの報告があり、了承された。

さらに特別会計予算で10万円の寄付金を募ることにしており、それに加えてプラスの寄付金を集める対応をとりたい。かつては、助成金がない中で運営していたので、お金のかからない運営を検討していきたいとのことであった。

教育長及び県体協への報告について

越前谷事務局長より、現体制での理事・監事の教育長報告を終わった。これから事業報告・決算報告の事務作業に取り掛かる。また、新年度の事業変更についても変更届を提出する旨の報告があり、了承された。

事務局へのファイルサーバの設置について

岡本理事より、今後の旅費削減のために、事務局にファイルサーバを設置し、インターネット

を通じて外部からデータを送れるシステムを検討したい。もちろん、IDとパスワードによりセキュリティ管理は行いたいとの提案があり、その方向で検討を進めることでした承された。

4) その他

(1) 木村 信吉監事からコメント

協賛会員への案内で、協賛金額の単位が違っており、外部に出る書類なので訂正して下さい。
また協賛金額の説明では統一した方がいいのではないかと要望があった。

(2) 三塚康雄常務理事からコメント

理事会の後半は、難しい話がたくさん出てきた。パソコン入門して勉強しなおさなければいけないなあと感じている。いずれにせよ、厳しい状況にある連盟なので、役員一同一丸となって努力していかなければならないので、よろしくお願いいたします。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成16年 8月 6日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印